

2012年9月11日

営業本部長着任のお知らせ

- ・ タイガーエアウェイズ(シンガポール)のルーク・ラブグローブが営業本部長として着任

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一、本社:大阪府泉佐野市)は、本日、シンガポールを拠点とする LCC、タイガーエアウェイズグループのルーク・ラブグローブ氏が営業本部長として10月1日に着任することを発表しました。

ラブグローブは、2001年、英国の大学を卒業。ボーンマス空港や航空コンサルタント会社での勤務を経て2007年、タイガーエアウェイズに入社。オーストラリア法人やフィリピン法人の設立責任者等を歴任し、タイガーエアウェイズグループのビジネス開発部門の統括責任者に就任しました。LCCの根幹となる付帯収入のビジネス開発を得意とし、タイガーエアウェイズグループを牽引してきました。

ラブグローブの着任について、Peach 代表取締役 CEOの井上 慎一は「LCCビジネスを熟知したラブグローブが営業本部長として着任することを大変嬉しく思います。タイガーエアウェイズグループにおける輝かしい経歴をもつ氏の着任は、Peachのアジア地域における成功を約束するものです。また、日本の英会話学校での勤務経験もあり、日本の社会や文化を十分理解しているラブグローブは日本ブランドのLCCにおける営業部門の統括者として最も相応しい人物です」と述べています。

Peach は「アジアの空をもっと近く、面白くする」をキャッチフレーズに、日本とアジアの新たな懸け橋としてネットワークを拡大し、アジア地域における人々や文化の交流の促進を目指してまいります。

<ルーク・ラブグローブ 略歴>

生年月日: 1977年5月16日
国籍: 英国
2001年9月 株式会社NOVA(日本)
2003年6月 ボーンマス空港(英国) ビジネス開発マネージャー
2005年9月 ルート・デベロップメント社(英国) 航空コンサルタント
2007年3月 タイガーエアウェイズ社 オーストラリア法人設立プロジェクト責任者
同 ビジネスマネージャー
同 フィリピン法人設立責任者
タイガーエアウェイズグループ(シンガポール)
ビジネス開発部門統括責任者

Peach Aviation 株式会社について

Peach は、関西国際空港を拠点とする日本で初めての本格的な LCC として、2012年3月に就航しました。国内線では、大阪(関西)から札幌(新千歳)、福岡、長崎、鹿児島との4路線に1日11往復22便を、また、国際線では大阪(関西)からソウル(仁川)、香港の2路線に1日4往復8便を運航しています。今後、10月16日には台北(桃園)線、10月18日には沖縄(那覇)線の開設を予定しており、10月には5機体制、週266便を運航します。Peach は日本における LCC の先駆者として、また、日本とアジアを結ぶ懸け橋として、安全を最優先にしながら、これまでの航空会社とは異なる仕組みから安定的な低コスト体制を実現し、365日低価格の新しい航空サービスを提供することをミッションとしています。

ウェブサイト: www.flypeach.com

Facebook ページ: www.facebook.com/peach.aviation

YouTube 公式チャンネル: www.youtube.com/user/PeachAviation